

1. 目的

- (1) 「焼津市自治基本条例・市民会議案」についてよく知ってもらうこと
- (2) これからの焼津市の自治について市民・議会・市役所が一つの場でともに考えること
- (3) 上記(1)(2)により自治基本条例の必要性や可能性を実感すること

2. 今回のフォーラムの考え方

- ・「市民会議案」の『市民会議』(p13)の試行（新たな自治のしくみづくりにむけて）
→市民・議会・市役所が一堂に会し、自治・まちづくりに関する情報共有・意見交換等を行う
（今回は「自治基本条例」をテーマに。その時々旬なテーマを設定）
【参考】8/25(日)愛知県新城市「第1回まちづくり市民会議」
- ・これまでの「大ワールドカフェ」のような気楽で真面目な対話の場づくり
・参加よびかけ…高校生など将来の大人も（PI意見）、これまでのPI参加者、他

3. 具体的な進め方（プログラム概要案） 3時間（13:00～16:00）

- (1) はじめに（オープニング） ※司会進行（市民会議） 《5～10分》

○開会あいさつ（市民会議）

※市長あいさつ、議長あいさつ…？

- (2) 情報共有の時間～市民・議会・市役所の三者によるプレゼンテーション 《計80分》

(30分)①市民会議から：「焼津市自治基本条例 市民会議案」について

(15分)②議会から：議会改革と議会への市民の関わりについて

(15分)③市長から：市民参加・協働と市役所のあり方について

(20分)④松下先生から：「焼津市自治基本条例 市民会議案」のポイント解説

～これからの焼津市の自治・まちづくりを進める上で大切なこと

（改めて、自治基本条例がなぜ必要か）

《休憩：10分》

- (3) 対話の時間～くつろいだ雰囲気ではこれからのまちづくりについて語り合う 《計40分》

※市長は各テーブルをまわる。議員・市職員・市民会議委員は各テーブルに分かれるように。

(5分)①かたんに自己紹介：

(10分)②話題カード「前半の話を聞いて一番心に残ったこと・考えたこと」の記入

(15分)③聴き合い：ひとり一人話題カードに書いたことを読み上げ模造紙（縦に半分）に貼り付け

(10分)④話し合い：班の皆さんの話題カードについて、話し合いながらはっとした意見、『なるほど』と思った意見、大事だと思った意見に下線や○印を記入

- (4) 発表の時間 《20分》

○各班から発表（1分くらいずつ） ※インタビュー方式などで要領よく。若者優先とか…

- (5) まとめの時間（クロージング） 《20分》

①市長・議会から今日の感想やこれからの抱負など（3分ずつ・計6分）

②松下先生講評・今日のまとめ・今後に向けてのアドバイス等（10分）

※①と②は逆？

③閉会あいさつ（市民会議）（3分）

④お知らせ、事務連絡等

※参加者数の目安。事前にある程度つかめるとありがたい（席数の設定、当日の来場者誘導）